

乳がん 高度検診・治療センター NEW ーす NO. 39

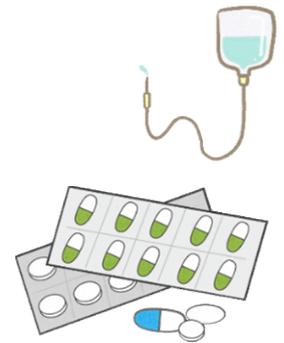
2017.8

がん治療における 薬剤師の取り組みをご存じですか？

貝塚病院では、薬剤師が無菌的に抗悪性腫瘍剤（注射剤）の混合調製を行うだけでなく、投与する薬剤の種類や量、期間、手順が治療計画どおり行われているかを確認し治療の安全性かつ適正使用に貢献しています。

がん患者指導管理の充実

平成26年度診療報酬改定で、国はがん患者指導管理を充実させる目的で医師または専門・認定薬剤師が患者指導を行った場合に算定できる「がん患者指導管理料③」を新設しました。



認定薬剤師によるがん患者指導

具体的には抗悪性腫瘍剤の効能・効果、投与計画、副作用の種類とその対策、日常生活での注意点等について文書を用いて説明を行うこととなっています。現在、貝塚病院では外来化学療法室を利用される患者さんを対象に3名の認定薬剤師が予約制でがん患者指導を行っています。ご希望の方は診察時に主治医に申し出て下さい。

治療中には「つらくて、もうやめたい」と思うことがあるかもしれません。薬剤師は薬の専門家として、主治医や看護師などのスタッフと一緒に、あなたの治療をサポートします。きっと、あなたのお力になることと思います。

外来がん治療認定薬剤師 谷口嘉宏

市立貝塚病院

TEL : 072-422-5865



KAZUKA